

2026(令和8)年の千葉市はここに注目!

2026(令和8)年中の本市が予定している主な出来事について、お知らせします。

※現時点での予定であり変更となる場合があります。

時期	出来事	概要/会場等	所管課名
1月12日	二十歳のつどい	本市で令和7年度に二十歳を迎える若者は9,748人。当日は千葉市役所で同日イベントも開催。大型モニターで式典の様子をライブ配信するほか、キッチンカーの出店、フォトスポットの設置等のさまざまな催し物を準備。 /千葉ポートアリーナ・千葉市役所	健全育成課
1月17日 ～3月1日	市美術館「ロックフェラー・コレクション 花鳥版画展」	アメリカの美術大学ロードアイランド・スクール・オブ・デザインが所蔵するアビー・オルドリッ奇・ロックフェラーの花鳥版画コレクションから北斎、広重を中心とした163点が里帰りする企画展。 /千葉市美術館	文化振興課
1月23日 ～3月8日	千葉開府900年記念特別展「千葉氏と 城館－住まう・治める・戦う－」	千葉開府900年を記念した特別展を開催。「住まう・治める・戦う」という段階を踏んで発展してきた武士の「城館」の本質に迫る特別展示。 /郷土博物館	郷土博物館
2月 21日・22日	長谷川良信記念・千葉市長杯争奪 車いすバスケットボール全国選抜大会	国内強豪チームが争う大会。淑徳大学の学生が主体となって大会を運営。 /千葉ポートアリーナ	スポーツ振興課
2月27日 ～3月8日	千葉開府900年記念 小中学生絵画展	「2026年の千葉開府900年を祝い、千葉市の魅力を伝えよう」をテーマに、市内の小中学生が描いた絵画を展示。 /イオンモール幕張新都心	都市アイデンティティ推進課
2月28日	千葉開府900年記念 第2回千葉市いちごマラソン	家族やグループでマラソンをしながら、ゴルフ場の魅力を感じるとともに、「いちご」を存分に味わっていただけるマラソン大会を開催。 /市民ゴルフ場・周辺	若葉区地域づくり支援課
2月28日	ちばかわまつり鹿島川	谷津田や森林など、今もなお原風景が残る鹿島川沿川エリアで「ちばかわまつり鹿島川」を開催。気球体験および歴史自然探訪ウォーキングを予定。 /市民ゴルフ場付近	都市政策課
3月15日	こども・若者フォーラム	こども・若者の社会参画の取り組みであるこどものまちCBT、こども・若者の力ワークショップ、こども・若者市役所等の活動報告および市長との意見交換等を公開にて実施。	こども企画課
3月中旬 ～4月上旬	泉自然公園 さくらまつり	若葉区の泉自然公園でサクラを楽しむイベント。 /泉自然公園	若葉公園緑地事務所
3月28日	ちばかわまつり都川	本町公園と都川の親水空間を一体的に活用する「ちばかわまつり都川」を開催。水辺のアクティビティほかを予定。 /本町公園	都市政策課
3月下旬 ～4月上旬	千葉開府900年記念 第25回千葉城さくら祭り	千葉氏ゆかりの亥鼻公園を会場に、桜や地域の文化に親しめるようイベントを開催。千葉開府900年記念期間のスタートを飾るランタン上げと竹あかりの展示を実施。 /亥鼻公園	観光プロモーション課
4月1日	千葉市立幕張若葉小学校開校	市内では20年ぶりとなる新設小学校が幕張新都心若葉住宅地区で開校。	企画課
4月1日	新清掃工場稼働	令和3年度より整備を行ってきた新清掃工場が竣工、本稼働。 /若葉区北谷津町	廃棄物施設整備課
4月	下水汚泥固体燃料化施設の運転開始	下水道汚泥を資源化する燃料化施設を運転開始する。燃料化物を有効利用することで温室効果ガスを削減。 /南部浄化センター	下水道施設建設課
4月5日	ちばかわまつり花見川	民間事業者や地域の方々の新たな発想やアイディアを実践してもらうトライアル・サウンディングとして、「ちばかわまつり花見川」を開催。ワークショップ、マルシェなどを予定。 /花見川千本桜緑地	都市政策課
4月11日 ～6月7日	市美術館「密やかな美 小村雪岱のすべて」	大正から昭和初期にかけて日本画や書籍の装丁、挿絵などで活躍した美術家小村雪岱の日本画家としての姿に光をあてる企画展。 /千葉市美術館	文化振興課
GW	JAPAN JAM 2026	毎年、ゴールデンウィークに開催される日本を代表する春フェスティバルを今年も開催。 /千葉市蘇我スポーツ公園	文化振興課
5月上旬	特別史跡加曽利貝塚「縄文春まつり」	子どもから大人まで楽しめる縄文体験や縄文グッズの販売などを実施。 /加曽利貝塚	加曽利貝塚博物館
6月1日	千葉開府900年記念式典	千葉開府の日に記念式典を開催。 /亥鼻公園	都市アイデンティティ推進課
6月6日	千葉開府900年記念まつり	千葉開府900年を、皆でお祝いするとともに、まちの歴史を振り返り、魅力を発信する記念イベントを開催。 /千葉JPFドーム	都市アイデンティティ推進課

時期	出来事	概要/会場等	所管課名
6月	大賀ハスまつり・YohaS(夜ハス)	オオガハスの開花期にあわせ、大賀ハスまつりとYohaS(夜ハス)を開催。/千葉公園	緑政課
6月27日～8月30日	市美術館「おとぎの国のモード(仮称)」	ヨーロッパを中心に広がってきたおとぎ話の世界を美術・デザイン・ファッションの観点から多角的に読み解く企画展。/千葉市美術館	文化振興課
7月18日～9月6日	千葉開府900年記念特別展「全国に広がった千葉氏(仮)」	全国に広がった千葉氏の活躍に焦点を当て、千葉氏ゆかりの市町における千葉氏の果たした役割について紹介。各地に伝えられた千葉氏ゆかりの品々を展示する。/郷土博物館	郷土博物館
8月2日	千葉開府900年記念 第65回 1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭	国内最大のラジオ体操イベントを開催。/ZOZOマリンスタジアム	都市アイデンティティ推進課
8月上旬	千葉開府900年記念 幕張ビーチ花火フェスタ(第48回千葉市民花火大会)	千葉市の夏の風物詩。幕張新都心の海辺を会場に国内最大級の花火大会を開催。/幕張海浜公園(幕張の浜)およびその周辺	観光MICE企画課
8月上旬	パラスポーツフェスタちば	パラスポーツの魅力が体感できるイベント。/千葉ポートアリーナ	スポーツ振興課
8月22日	第4回 千葉氏サミット	千葉氏を切り口とした中世の歴史に関する特別講演と全国の千葉氏ゆかりの自治体首長によるフォーラムを実施。/千葉JPドーム	都市アイデンティティ推進課
8月中旬	千葉開府900年記念 第51回千葉の親子三代夏祭り	「こどもたちに夢を ふるさとづくり」をテーマに「住民相互の触れ合いの場づくり・連帯意識の高揚」という基本理念を踏まえ、より多くの市民が参加し、見て、楽しめる祭りを開催。/中央公園・周辺	市民自治推進課
8月14日～16日	SUMMER SONIC 2026	夏に開催される都市型ロックフェスティバル。/ZOZOマリンスタジアム・幕張メッセ	文化振興課
9月上旬	さんばしまつり	千葉みなどでの夏祭りを通じ、地域住民の交流や観光の振興を図るため千葉市みなど活性化協議会がイベントを実施。/さんばしひろば	まちづくり課
9月	ROCK IN JAPAN FESTIVAL 2026	蘇我スポーツ公園で開催されている野外音楽フェスティバルを今年も開催。/千葉市蘇我スポーツ公園	文化振興課
9月16日～11月23日	市美術館「千葉開府900年記念特別展 天一月、星をもとめて(仮称)」	千葉開府900年を記念し、千葉氏が一族の守護として崇めた妙見信仰に着目し、「天(月・星)」をテーマとし近世から現代までの美術を紹介する企画展。/千葉市美術館	文化振興課
9月26日・27日	ベイサイドジャズ2026千葉	ジャズ音楽で街のにぎわいを創出するベイサイドジャズ千葉のメインイベントとして、「スペシャル2DAYsコンサート」を開催。/千葉市文化センター	文化振興課
10月	千葉開府900年記念歴史を巡るサイクリング	千葉開府の歴史にちなみ、緑区大椎町から中央区亥鼻までのコースを巡るサイクリングイベント。	都市アイデンティティ推進課
10月10日～12月6日	千葉開府900年記念特別展「千葉氏がつくったまちの900年(仮称)」	千葉氏が本拠を移しはじまったとされる千葉のまちの、古代・中世から近代に至る900年間の変遷を紹介。/郷土博物館	郷土博物館
10月下旬	特別史跡加曽利貝塚「縄文秋まつり」	子どもから大人まで楽しめる縄文体験や縄文グッズの販売などを実施。/加曽利貝塚	加曽利貝塚博物館
秋	(仮称)幕張海浜病院開院	海浜病院の新築移転に伴う新病院の開院/美浜区若葉	経営企画課
11月14日・15日	FreeStyle Session World Finals	世界最高峰のブレイクダンスバトルイベント。/千葉JPドーム	スポーツ振興課
11月中旬～12月上旬	泉自然公園 もみじまつり	若葉区の泉自然公園で紅葉を楽しむイベント。/泉自然公園	若葉公園緑地事務所
11月中旬～1月下旬	幕張新都心イルミネーション	幕張新都心のにぎわいづくりのため、冬季のシンボルとなるイルミネーションを実施。/海浜幕張駅周辺	幕張新都心課
11月21日	千葉開府900年記念パレード	開府の時代に活躍した千葉一族、現在の千葉市を代表するプロスポーツチーム、将来を担う若い世代など、千葉市の過去・現在・未来を感じられる記念パレードを実施。/千葉駅前大通り	都市アイデンティティ推進課
11月下旬～1月下旬	千葉都心イルミネーション	千葉都心エリアの年末年始のにぎわいを演出するためイルミネーションを実施。/中央公園・周辺	産業支援課
12月9日～2月11日	市美術館「八木一夫、その家族」	陶芸家八木一夫とその家族たちの作品約100点で近代から今日に至る日本の立体造形のあゆみをたどる企画展。/千葉市美術館	文化振興課
12月中旬	千葉みなどクリスマスマーケット	「みなど」の閑散期にあたる冬季において、千葉みなどの活性化のため、千葉市みなど活性化協議会がイベントを実施。/さんばしひろば	まちづくり課